



急ピッチで進む造成工事＝(仮)ガイダンス・支所建設予定地

(仮称)ガイダンス施設・倉岳支所の建設に伴う造成工事が急ピッチで進捗中！

棚底地区振興会報 アイラトビカズラ

棚底地区振興会

倉岳町棚底1786-4
棚底地区
コミュニティセンター
Tel 64-3664
fax 63-7544

(仮称)史跡棚底城跡ガイダンス施設・倉岳支所の建設に伴う造成工事が本年度3月末完工に向けて急ピッチで進んでいます。

平成28年度に策定された更跡棚底城跡整備活用基本計画では、複合施設(道の駅)として令和9年度以降着手される構想となっていたが、令和4年12月にまちづくり協議会を通してトイレの常設やマルチエが出来るガイダンス施設の早期実現を要望。

一方、令和5年には倉岳支所の修繕費が経年劣化で想定以上に高額になることが判明。コスト面を考慮し、ガイダンス施設と建物を併設することで要望が実現した。

併設のメリットとして①建設コストの軽減、②管理運営費の削減、③両施設職員の連携により、市民に柔軟な対応が図られる、④史跡の普及啓発が図られる、⑤史跡棚底城跡を活用したまちづくりが支所と連携して推進できるなどがある。

いよいよ新年度4月以降、建物の本体工事が始まり8年度中には完成、供用開始の予定です。地域の皆様には、期間中大変ご迷惑をおかけしますが、ご協力の程よろしくお願い致します。

今、必要なのは地域みんなで課題を共有し、乗り越えていく協調性！

天草市では、まちづくりに関する問題意識を住民の皆さんと行政とが共有しながら、ともに力を合わせて問題解決を図る「協働によるまちづくり」を進め、さまざまな意見や要望、アイデアなどを行政に反映させるとともに、地域の活動を活発に推進する仕組みとして「住民自治組織」が設立されました。

「住民自治組織」は、合併前の旧2市8町の区域ごとに設置された10の「まちづくり協議会」と、旧小学校区や行政区などを単位とした51の「地区振興会」があり、それぞれが各地域の特色を活かしたテーマを掲げ、活動をしているところです。

棚底地区振興会は、平成18年の発足当初から「自然と歴史と文化の里棚底-地域資源を活用したまちづくり-」をテーマに国指定史跡棚底城跡や石垣群、コグリ、天草最高峰「倉岳」や希少植物アイラトビカズラなど地域資源や歴史的遺産を活用したイベント等で交流人口の増加を図る一方、敬老会や地区スポーツ大会、防災訓練など地域住民に密着した事業を計画、地区の活性化や明るい地域づくりに努めているところです。

平成18年に天草市合併後は、人口が年々減っていく中、



振興会総会の様子＝昨年

高齢化が進み振興会や各自治会の役員の成り手不足が深刻な課題となっております。特に2年ごとの改選年ともなると、多くの地区が人選に苦労されていると思います。が、少ない人口でも区独自に創意工夫して成り手不足を解消しておられるところもあるようです。今、必要なのは地域みんなで課題を共有し乗り越えていく協調性ではないでしょうか。

昨今、豪雨による土砂災害や台風、地震など自然災害が頻発し、地域住民同士の自助・共助の精神が益々重要になっています。「仕事が忙しいとか他に適任者がいるから」など自分の都合ばかりで物事を判断しないで自ら進んで自治組織に参画し、地域の将来を考え協働していただければと思います。



【六部塔を調査する会員＝小崎】

「棚底物語」発刊に向けて！

現在、3月末に発刊予定の(仮称)「棚底物語」の編集委員会を月2回のペースで実施している。

秋口までは暑い日が続いたので、主としてコミセン会議室でテーマを決めて情報を交換した。各地に伝わる狭小地名や年中行事、伝承、祭祀、方言などを全員でディスカッションし、それを歳川委員長が集約していく形で実施した。

涼くなってからは、神社、仏閣、石造、記念碑などを現地調査し、2区や3区では、個人宅に祀っておられる妙見さんや北辰さんなど祠の写真を撮ったり大きさを測り記録した。

発刊まで残り少なくなったが、ふるさと棚底の歴史を網羅した「棚底物語」が後世につながる記念誌の一助となれば幸いです。

⑦ 電話 09669(64)3664
棚底地区コミュニティセンター

問合せ先 棚底地区

定員 150名(先着順)

問合先 棚底地区

申込方法 所定の郵便振替用紙に参加料を添えて郵便局で払い込む

参加料 高校生以下 1000円
一般料 5000円

場所 棚底地区コミセン

コース ①史跡めぐり
②ウォーキング

受付 令和7年4月27日(日)
午前8時00分
開会 午前9時00分

棚底史跡めぐり & ウォーキング

定員に到達次第締切り

参加者大募集!!



【昨年の史跡めぐり＝棚底城跡登り口】



【I 郭の整備工事途中】

棚底城跡の最重要部であるI郭の整備工事が3月7日に竣工します。I郭は城主がいたとされる空間で、居館と見られる建物や板張りの建物が発掘調査で検出されました。構造や間取りが居館の床から分かったため、建物の範囲を黒線で、塀を赤線で表現しました。床張りの建物はウッドデッキとして整備すること、ここに座って海や山の景色を楽しめるようにしています。無数の柱の跡からどのような建物を検討したのかを解説看板に記載していますので、ぜひ見学してみてください。

(天草市文化課 宮崎)

竣工します！

棚底城通信105号

振興会部会員必見!

主な行事予定

今月の石垣散策トイレ掃除当番

地域づくり部会 毎週 火、土曜日
倉岳小学校 毎週 木曜日

3月 1日(土)～7日(金)

春の全国火災予防運動

3月 2日(日)天高倉校卒業式

3月 9日(日)倉岳中卒業式

3月24日(月)倉岳小卒業式

(予定のため変更になる場合あり)

今月の人口

高齢化率
53.72 %

人口動静

	世帯数		人口	
	12月末	1月末	12月末	1月末
浦	269	268(-1)	565	564(-1)
棚底	464	460(-4)	961	957(-4)
宮田	429	429(0)	850	845(-5)
合計	1,162	1,157(-5)	2,376	2,366(-10)